

# 府政トピックス

## 京都国文祭 1年前フェスティバル開催

10月31日、京都会館で第26回国文祭・京都2011の「1年前フェスティバル」が行われました。高校生による民話朗読や吟詠剣詩舞、和太鼓の披露などに続き、「ここをを整えるリレーションポジウム」を開催。来秋の本番開催に向け盛り上がりしました。



## 府庁周辺クリーン作戦実施



11月9日、府庁周辺の学校や病院の皆さんと府職員が共同で清掃活動を実施。山田知事も参加しました。昼休みを利用して集まった約240人の参加者は、通勤や通学で利用する地域への感謝の気持ちを込め、ゴミ拾いなどを行いました。

**山田知事の「希望の京都」へ**

京都ジョブパークで就職と生活を応援します

厳しい経済・雇用状況が続く中、生活保護受給者の急増など問題は深刻化しています。これまでも府では積極的な就職支援を行ってきましたが、仕事が見つからない、住む所もなくなる、住む所がないと仕事が見つからない、など、就職支援だけでは解決しない問題がありました。そこで、求職中で生活に困りの方を対象に、生活の「ライフ」と仕事の「ジョブ」を一体的に支援する「ライフ&ジョブカフェ京都」を、11月29日、京都ジョブパーク内に開設。全国初の取り組みとして、併設の京都府パーソナル・サポートセンターで寄り添い型の支援をします。

→4面「就職も生活もワンストップで応援します」

**まゆまる通信 第3回**

来年秋開催の京都国文祭情報

PR 隊長まゆまる



11月7日、「あっ晴れ!おかやま国文祭」の閉会式に出席しました。大勢の人の前でドキドキ!緊張しましたが、しっかりと国民文化祭旗を引き継ぎました。そして、和紗さんも、岡山県の皆さんの前で、来年の京都国文祭のメッセージソング「微笑みの空」を披露。大きな拍手に包まれました。

来年10月29日の開催まで、各地のイベントに出掛け、京都国文祭を全力で盛り上げていきます。皆さんも応援してくださいませ!

国民文化祭推進局  
☎075-414-4225 ☎075-414-5137  
http://kokubunsai-kyoto2011.jp/



国内外の人権問題を総合的に調査研究する専門的機関である同センターが今年10月、独立したビルに移転しました。1階には「人権図書室」を拡充し、ここでは専門的な研究書をはじめ身近な人権問題をテーマにした絵本や小説など幅広いジャンルの図書を閲覧できます。ぜひ、気軽にご利用ください。

## 移転記念シンポジウム～いま、世界を人権の視点から見直す～

日時 12月12日(日)15時～17時  
場所 池坊学園(下京区室町四条下る)

内容  
●上田正昭理事長による基調講演「人権文化の創造に向けて～私たちの歩みとめざすもの～」  
●安藤仁介所長、5部門の研究部長および弁護士浅岡美恵氏によるシンポジウム

定員 150人(当日先着順)

☎ 世界人権問題研究センター  
〒604-8221 京都市中京区錦小路通室町西入天神山町290番地1  
☎075-231-2600 ☎075-231-2750 http://www.mmjp.or.jp/jinken/

**障害者週間**で気付きたいこと  
**見かけたら配慮をしましょう**

点字ブロック  
通行の妨げはしない

耳マーク  
協力して不安を解消

心臓・腎臓機能などに障害を持つ人を表すマーク  
外見からは分かりにくい身体内部に障害のある人がいることを理解し、優しい心遣いをお願いします。

聴覚障害者の方が「聞こえない」「聞こえにくい」と伝えるマーク。耳マークを示されたら「大きな声で話す」「筆談をする」ことをお願いします。

## 【ご利用ください】 (財)世界人権問題研究センターが 移転しました

# 一人ひとりの尊厳と人権が 尊重される社会を

## 互いの良さを認め合うことが 人権問題を解決する第一歩



京都府人権教育・啓発  
施策推進懇話会座長  
(財)世界人権問題研究  
センター所長  
安藤 仁介さん

人権とは、私たちが生まれ持った可能性を生かし、自分らしく生きることを保障するもの。生まれや性別など、本人の努力でどうにもならないことで差別することは人権侵害です。

私たちが大切にしてはいけないことは、相手を尊重することです。人は、自分と他人を比較してしまいがちですが、自分との「違い」を認め合うことが大切です。それが、あらゆる人権問題を解決する第一歩になります。

出身地や家族構成などの個人情報、個人の人間にかかわるものとして適切な保護を図る必要があります。しかし個人情報商品化され、企業の顧客情報の流出や名簿の売買など、個人情報に係るさまざまな問題が起きています。

また、第三者による戸籍謄本や住民票の写しの不正取得をはじめとして、プライバシーや人権の侵害が後を絶ちません。本人の了解を得ずに不正に調べられた

個人情報が結婚や就職などに影響するといった問題をなくすためには、身元調査を必要としない社会を築いていくことが求められています。

なお、住民票の写しなどの第三者による不正取得の被害拡大防止に対応するため、府内21の市町村11月1日現在では不正取得に遭われた方へ通知する制度を設けています。

自治振興課(住民票の写しに関すること) ☎075-414-4449 ☎075-451-5456  
政策法務課(個人情報保護に関すること) ☎075-414-4237 ☎075-414-4065

おかしいと思いませんか?  
結婚相手の身元調査を行う  
就職試験の時に親の職業を聞かれる

「今度、彼氏に会ってほしいんだけど、いい?」  
いいわよ。ところで、どこに住んでる方なの? 家族構成は? 家柄は?

? 本人に会う前に、なぜそんなことに気にするの?  
もし結婚ってことになったら大事なことなのよ。

大切なのは彼の人柄だし、本人同士が好きかどうかで判断するのはおかしいわ。それって差別じゃない?  
確かにそうね... ごめんなさい。

「人権」とはすべての人が生まれながらにして持つ大切な権利です。府では、府民一人ひとりの尊厳や人権が尊重され、府民が自治の主役となる社会の実現を目指し、行政運営の基本理念や原則を定める条例案を11月府議会に上程。互いが思いやりの心でつながり、支え合う社会を築いていきます。

大切なのは、その人の中身  
**戸籍謄本・住民票の写しの不正取得をなくそう**

**人権に関する啓発・催し**

北朝鮮人権侵害問題啓発週間  
12月10日(金)～16日(木)  
☎総務調整課 ☎075-414-4033  
☎075-414-4048

人権街頭啓発  
12月6日(月) 京都駅中央改札口前広場(下京区)  
12月上旬 府内各市町村  
→7面「ヒューマンウィーク in おとくに」

**人権啓発ラジオ番組**

AM放送  
KBS京都「京都人権情報」  
1月7日～3月26日の毎週金14時40分～、毎週(土)8時20分～再放送  
人権に関する正しい知識や最新の情報についての識者の解説や人権問題の解決に取り組むNPO法人などの活動をインタビューを交えて紹介します。

FM放送  
α-STATION「Voice To You」  
毎週(木)22時25分～  
12月6日～10日は連日放送  
音楽アーティストが「人と人とのつながり」や「命の尊さ」など、自らの体験から人権にかかわるメッセージをお伝えします。

☎ 人権啓発推進室 ☎075-414-4271 ☎075-414-4268

## 人に優しく温かい 社会の実現に向けて

京都府議会議長 林田 洋

少子・高齢化、核家族化、過疎化などによって、地域の支え合う力や絆は弱く細くなり、また、高齢者の方々の所在不明や児童への虐待などの悲しい事件が、日本の各地で起きています。

このような時に、お互いを思いやる心を持ち、共に支え合う環境を再構築しながら、地域力を取り戻し、高齢者の方々や子どもたちをはじめ、全ての人々の人権が尊重され、誰もが安心・安全で、いきいきと生活ができる共生社会を築きあげることが重要です。

京都府議会は、全ての人々がお互いの人権を尊び、人に優しく温かい社会の実現を目指し、未来に向かって、希望の持てる京都府の実現に、引き続き、全力を挙げて取り組んでまいります。府民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



## 人と人との絆を大切にする 京都を目指して

京都府知事 山田 啓二

今年の夏は、高齢者の安否に何十年も気付かなかった報告が全国で相次ぎました。日本中が大騒ぎとなりましたが、改めて、家族や地域で住民同士の結びつきが失われていく「無縁社会」という実態が明らかになりました。

私は、このような状況を打開し、府民一人ひとりが人として大切にされるために、誰もが社会の一員として参画することができ、お互いを尊重し合い、つながり、支え合う、人にやさしい社会を実現しなければならないと考えております。

府民の皆さん、人と人との絆を大切にする京都づくりに一緒に取り組みましょう。

